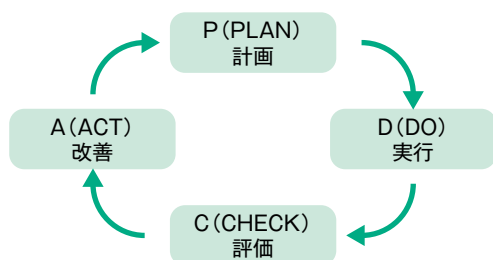


データヘルスで 家族みんなの「健やかさ」を 応援します



「データヘルス計画」は＜医療＞＜保健＞＜介護＞などの各種データをもとに加入者の健康対策を効果的に実施し「健康寿命の延伸」と「医療費の適正化」を図るための計画です。「国保保健事業」をPDCAサイクル※により「効果的」「効率的」に実施します。実施した平成28年度の事業内容や事業成果を紹介します。

※PDCAサイクルとは：業務推進のための管理方法の手法のひとつです。



「人生半世紀点検」健診勧奨事業

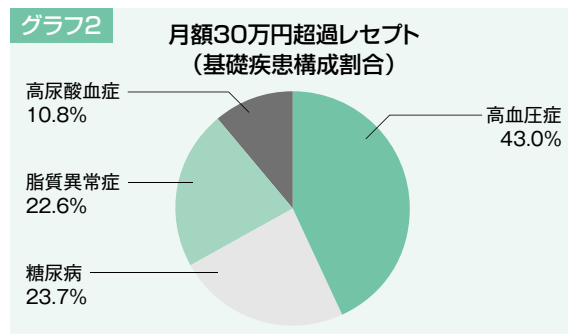
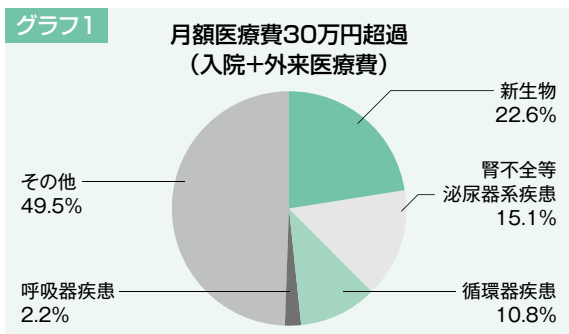
- 事業対象：**平成28年度内に50歳に到達する国民健康保険加入者（85人）
- 事業内容：**健診受診の勧奨
- 事業成果：**健診受診者は24人（受診率28.2% 前年度事業の6.0%より22.2ポイント上昇）

「イエローカードのうちに防ごう重症病」事業

- 事業対象：**平成27年度「特定健康診査」受診結果が国の定める「受診勧奨値」を越えている方のうちその後医療受診されていない方（24人）
- 事業内容：**健診後の生活習慣の改善相談や、受診の勧奨
- 事業成果：**本事業で新たに受診した方4人、本事業で継続治療を支援した人9人、本事業により生活習慣改善行動のあった方12人。医療機関受診率は54.0%です。（前年度同事業42.9%より11.1ポイント上昇）

「高額医療費等分析」事業（平成28年4月審査の30万円超過の医療レセプト）

- 事業対象：**平成28年4月審査分の医療レセプト（入院・通院合計医療費）分析30万円以上該当者93人
- 事業内容：**該当者の主病名や基礎となる生活習慣病名などの分析



分析結果：グラフ2では高血圧症や糖尿病が多いことがわかる。特定健診やがん検診により早期発見、再検査・精密検査の受診率の向上など重症化対策も課題である。